

Q67. 血液透析を開始して2時間目になると血圧が下がり、血液流量を落とさなければなりません。透析が不足するのではないかと心配しています。何か対策はないでしょうか。私は以前から血圧が高く、血圧を下げる薬を飲んでいました。

A.

透析治療時の血圧の低下を防止する対策として、透析液のナトリウム濃度を少し高目に設定することや、高張ナトリウム溶液を回路内に持続的に注入して、血清ナトリウム濃度を高く維持して、血清浸透圧の低下（尿素などの除去による）をカバーしてやるという方法があります。そうすることで、毛細血管の外側から血管内の液体の移動を促進し、除水による血液流量の低下を補ってやることができます。同じような目的で、高張グリセリン液の点滴を併用するという方法もあります。

内服による昇圧剤（ドプス・リズミック等）を透析開始前に服用するのが効果的な事もあります。また、降圧剤を透析前に服用している時は、透析中にその効果により血圧が一層下がってしまいますから、透析日の服用を中止した方がよいと思います。

また、患者さんの水管理の問題として、余り体重増加が多すぎると時間単位の除水量が大きくなりすぎて、除水量の変化に身体が付いていけなくなり、急激に血圧が低下して、透析を続けられなくなる事があります。増加体重をやはり標準体重の5~6%以下に抑えてやるのが大事だと思います。

医師